

課題曲発表!!

それでは早速、課題曲を発表しよう。今回は、巧みなワザと強靱なグルーブが試される「B.M.J.」と、バックিংのセンスが問われるミディアム・ナンバー「MY FAM」の2曲を用意。まずはJINOのお手本とアドバイスを参考にしつつ、参加ミュージシャンのプレイもじっくり聴いてチャレンジしてほしい。ただし、JINOのフレーズをそのままコピーしてはダメだぞ。自分なりの持ち味とアイデアを聴かせてほしい!

Track 01

「B.M.J.」

Track 02

応募用 マイナス・ワン・トラック

Written, Produced, Arranged, Recorded & Mixed
By JINO for JINO JAM Productions
Recorded @ Studio Kishi & JINO Studio
Assistant: Yoshiaki Omata

from JINO その人の主張する部分と“スペース”を聴きたい!

僕はメロウでファンキーなものをやるときも、ライブだと熱くなっちゃうんだ。でも今の若い人だって熱くないといけない、燃えてないといけないんだ。そして“音楽って楽しい、ベースってカッコいいんだ、派手でOK!”っていう思いを込めてこの曲を作った。

リフには、あえてブレイクを入れたので、ここでみんなは何をやるんだろう? って楽しみ。僕はただスライドを入れただけだけどね。普通、ベースストって誰が

オカズを入れるのかわかってまわりを見渡しておかないといけない。オカズはみんなでシェアするものだからね(笑)。でも、今回はオカズを入れまくってほしい。

◎セクションではベースストにコードを弾いてもらいたいっていうのはあるんだけど、コードを弾かなくてもいいし、違うハーモニーを探したっていいよね。

◎セクションはロンダ・スミスのことを思いながら書いたよ。プリンス風のグルーブに加え、マイルス・

デイヴィスっぽいハーモニーとコードを入れたんだ。最後のソロはあえてルイス・ジョンソン風にオールド・スクールにやってみたよ。

この曲では“俺が俺がっ!”って前に出てくる部分をまず聴きたいな。そして、僕が一番聴きたいのは、その人の“スペース”だね。その人がスペースを大事にしているか。“俺はこうだけど、フィーリングは大事にしているよ”っていう部分を聴かせてほしい。

The musical score for Track 01, 'B.M.J.', is written in G major (one sharp) and 4/4 time. It consists of 16 measures of guitar accompaniment. The score is divided into sections: Intro (measures 1-4), A (measures 5-8), B (measures 9-12), C (measures 13-16), D (measures 17-20), and E (measures 21-24). The chords used include F#m7(11), Bsus4, B7(13), F#m7(11), G7(#9), Bm7, A, G, D(onF#), Em7, D, E7(onG#), A, F#(onA#), C#m7, A(onB), G#7(#9), F7(#13), C#7(onG#), B, D#7, C#7(#9)(onF), F#m9, B7, D#7, F#m, G7(#9), F#m7, and F#m. The score includes various musical notations such as slurs, ties, and dynamic markings.